日本臨床化学会関東支部 平成20年度 第1回幹事会・(会務)総会 議事録

日時:平成20年6月28日(土) 幹事会:11:30~12:45

会務総会:12:45~13.00

場所:幹事会:東京医科歯科大学 1号館9階会議室

会務総会:東京医科歯科大学 特別講堂

出席者:村田 満(支部長),青木芳和, 芦原義弘, 池田 斉, 池谷 均, 石橋みどり,大久保滋夫,大竹皓子, 菊池春人,久保野勝男,久米幸夫, 桑 克彦,佐藤悦子,高畑藤也,田中敬子,戸塚 実,中嶋克行, 芳賀利一,引地一昌,眞重文子,三村智憲,村本良三,山舘周恒,渡邊 卓

報告 • 承認事項

(1) 人事関係(支部幹事の辞任 平成20年3月)

榊原 博一幹事 三浦 雅一幹事

(2) 平成19年度決算について

資料に基づき村田支部長より平成19年度の収支決算報告がなされた。 また、平成19年度の会計内容について全て適切に処理されているとの監査 報告が眞重監事からなされた

- (3) 平成19年度事業報告について
 - ①学術集会関係報告

第15回日本臨床化学会関東支部総会

日時:平成19年度6月23日(土曜日) 場所:慶應義塾大学医学部信濃町キャンパス

総会長:村田 満

第25回日本臨床化学会関東支部例会

日時:平成19年度11月10日(土曜日)

場所: 杏林大学医学部付属病院

例会長:渡邊 卓

②プロジェクト研究関係報告

大久保常任幹事より、プロジェクト活動状況につき、資料に基づき報告がなされた。

昨年、杏林大学宮城博幸先生より、研究テーマ「LC/MS を用いたスクリーニング分析法の検討」のプロジェクト研究の応募があり、大久保常任幹事及び芳賀常任幹事の検討の上、常任幹事会に提出、採択された。その旨のお知らせをホームページにて掲載し、その際、支部会員にこのプロジェクトへの研究参加を募集したが参加は無かった。

また、今年度も宮城先生のプロジェクト研究を継続、研究費を昨年度同様 15万円という事で採択され、来年度の学術集会にてプロジェクト研究報 告がされることとなった。

青木幹事より、分科会活動で行われたプロジェクト研究に関して、雑誌「臨床化学」へ投稿することを原則とする提案がなされ、了承された。

(4) 平成20年度予算

村田支部長より、過去の収支実績を基に予算案が提出され、承認された。

(5) 平成20年度事業計画について

第16回支部総会:平成20年6月28日

総会長:池田 斉 会場:東京医科歯科大学

第26回支部例会:平成20年12月6日

例会長:戸塚 実 会場:東京医科歯科大学

平成21年度の学術集会の開催予定について資料(過去の開催実績)を参考に協議がなされ、下記の推薦があった。

第17回支部総会長:東京大学医学部付属病院 矢冨 裕先生 第27回支部例会長:昭和大学薬学部 荒川 秀俊先生

(6) 分科会について

渡邊常任幹事「分科会運営委員会」より、別紙のとおり分科会改訂案が提出され、承認された。

(7) 関東支部管理通信会費について

村田支部長より、現在の徴収状況について説明がなされた。

昨年度、関東支部管理通信会費を517名(正会員及び法人会員)に請求したところ、294名のみ振込があり、未払いが非常に多い。しかし、日本臨床化学会に入会すると関東圏の会員は自動的に関東支部に入会する形となっている。関東支部入会の選択権がなく、強制的に関東支部管理通信会費を請求しているため、未払いの会員に督促する事も難しいのが現状である。この点に関して、日本臨床化学会本部へシステムの改善を提案した。また、関東支部管理通信会費という名称も会員の混乱を招いているのではないかとの意見が出され、「支部運営費」などの名称に変更するか検討する事となった。

上記の問題については、臨床化学会本部での次回理事会にて各支部の議事が 取り上げられる事となっているため、その決定を待つ事で同意された。 (今年度については、現状通りとする)

(8) ニュースレター配信について

菊池常任幹事より現状について下記の通り報告がなされた。

昨年、支部長交代時、事務局ならびに担当が異動したが、ホームページ担当の引き継ぎの際にニュースレター配信についての引き継ぎがなされておらず、ニュースレター配信がされていなかった。ニュースレターの配信がなかった為、日程の調整がつかずに出席できない会員から連絡があり、判明した。以前のホームページ担当が所持しているアドレス一覧がかなり古いため、新たなアドレス一覧が必要だが、関東支部では名簿を管理しておらず、また、本部からも個人情報の観点からデータを入手する事は難しいのが現状である。

前議題にも上がった、関東支部入会選択権にも併せ、臨床化学会本会での次回理事会の結果をまち、今後のニュースレター配信の為、どのように会員の情報収集をするか検討していく事となった。

文責 事務局 富田 ゆかり